



せたな町 社協だより

No.29号

平成24年4月26日発行
社会福祉法人 せたな町社会福祉協議会
住所 せたな町北檜山区北檜山91番地2
TEL 84-4600 FAX 84-4699

平成23年度せたな町社協役職員研修会の開催

この研修会は、社協理事・監事・評議員及び職員が社協本来の役割・使命の認識を高め、住民の立場に沿った組織運営の確立のために開催したものです。

昨年度までは、札幌近郊の優良市町村社協の視察研修を実施して参りましたが、平成25年度を最終年に3か年、評議員を交えた研修を行う予定です。

今年度は、北海道社会福祉協議会事務局次長の藤田裕行氏を迎え「市町村社協の期待される機能と財源確保の考え方」と題して講義をいただきました。

講義の内容では、災害支援の教訓として阪神・淡路や東日本大震災での近隣住民の助け合いが被災住民の生存率を高めており、そのことが災害から身を守ることにすると強調。

また、「新しい公共の発想」・「新しい支え合い」が求められる社会変化と社協の位置につき、国では限られたことしかできない時代に入ったなかで、その社会的役割と期待について話した。

そのほか、市町村社協における自主財源確保の基本的考え方やその取り組みの事例等について話され、出席者一同、熱心に聞き入り有意義な研修でした。



と き：平成24年2月16日（木）

ところ：北檜山総合福祉センター

主 催：せたな町社会福祉協議会

出席者：19名

平成23年度せたな町社会福祉協議会功労表彰



【渡辺令子氏】【大羽夫人代理授与】【山賀尚義氏】

と き：平成24年3月26日（月）

ところ：北檜山総合福祉センター

この度、長年に亘り、町内の社会福祉の振興に寄与された方（社協表彰規程に基づく）に対して、功労表彰式を行いました。

受賞者は、任期満了に伴う改選により平成23年9月4日退任された前理事の渡辺令子氏・故大羽昭雄氏（同年12月3日死亡）の2名と同年8月31日に退任の前評議員の山賀尚義氏です。

なお、同じ時期に退任された前評議員の弦巻淳氏・大嶋雪子氏・工藤久美子氏の3名の方については、都合により欠席のため、自宅に出向き佐々木会長から各受賞者に伝達されました。

渡辺氏は、旧瀬棚町社協理事・副会長を含め33年5か月。故大羽氏は、旧北檜山町社協理事を含め10年11か月。山賀氏は、旧北檜山町社協評議員を含め14年11か月。弦巻氏は、旧瀬棚町社協評議員を含め13年8か月。大嶋氏は、旧北檜山町社協評議員を含め12年11か月。工藤氏は旧瀬棚町社協評議員を含め11年8か月。

それぞれ在職され、永きに亘りご尽力をされました6氏のこれまでのご功績に敬意を表しますと共に、受賞を心よりお祝い申し上げます。

独居高齢者等を参加対象にふれあいいきいきサロン開催（北檜山区）

と き：3月27日（火）
午前11:00～午後1:00

ところ：せたな町高齢者センター

出席者：25名（関係者を含む）



昨年4月から新町町内会（北檜山市街地）では、要援護高齢者等を対象に、近隣の協力員がたすけあいチームを組織し、19人（本年3月1日現在）を対象に5名の方が見守り・安否確認を行っています。

そのような中で気軽に参加できる、会話を中心にしたふれあいの場づくりを目的に、この度、集会型の「サロン活動」を開催しました。

初めての試みにつき、今回は、見守り対象者を範囲に呼びかけをし、11名の方が参加されました。

当日の内容として、町地域包括支援センター保健師による血圧測定や健康小話、せたな警察署員による防犯の講話があり、その後、昼食会では奉仕協ボランティア手作りによる料理に満喫。また、食後は、西井栄蔵さん（北檜山在住）による手品を鑑賞し、互いにしばらくお会いしてなかったねと、会話がはずみ、楽しいひと時を過ごしていました。

〔4・5月 主な行事〕

＜4月＞	
3日（火）	第1回調整・推進会議〔社協職員〕
4日（水）	ケアサービス検討会議（大成区） 平成24年度大成区母子寡婦会総会
12日（木）	平成24年度瀬棚区母子寡婦会総会
17日（火）	平成24年度檜山地区身体障害者福祉協合理事会（江差町）
18日（水）	ケアサービス検討会議（大成区）
20日（金）	平成24年度北檜山区老人クラブ連合会総会
22日（日）	平成24年度せたな町母子寡婦会総会・北檜山区母子寡婦会総会
23日（月）	平成24年度檜山地区老人クラブ連合会理事会（江差町）
24日（火）	共同募金会実務担当者研究協議会（札幌市）
26日（木）	平成24年度全道市町村老人クラブ連合会長・事務局長会議（～27日・定山渓）
下 旬	
社協だより29号発行 大成区老人クラブ連合会役員会	
＜5月＞	
10日（木）	平成24年度社協・第4四半期監事監査
14日（月）	第1回運営会議（社協正副会長）
19日（土）	介護職員基礎研修（～20日・札幌）
22日（火）	第1回社協理事会・第1回共同募金委員会理事会
28日（月）	第1回社協評議員会・第1回共同募金委員会評議員会
中 旬	大成区老人クラブ連合会総会

〔報告・研修等案内事項〕

◆第6回理事会・第3回評議員会開催

社協の理事会・評議員会が北檜山総合福祉センターにおいて開催されました。下記の事項について審議され、原案通り承認されました。

発行所	社会福祉法人 せたな町社会福祉協議会	北檜山総合福祉センター	TEL 0137(84)4600 FAX 0137(84)4699
	社会福祉法人 せたな町社会福祉協議会 瀬棚支所	瀬棚総合福祉センターやすらぎ館内	TEL 0137(87)2672 FAX 0137(87)2650
	社会福祉法人 せたな町社会福祉協議会 大成支所	せたな町役場大成総合支所内	TEL 01398(4)6011 FAX 01398(4)6595

本誌は赤い羽根共同募金の配分金で発行されています。

第6回理事会・3月19日（月）

- 平成23年度せたな町社会福祉協議会第3四半期監事監査結果報告について
- せたな町社会福祉協議会副会長の補欠選任について
- せたな町社会福祉協議会指名理事の補欠指名について
- 平成23年度せたな町社会福祉協議会一般会計第二次収支補正予算について
- 社会福祉法人せたな町社会福祉協議会嘱託職員規程の一部を改正する規程について
- 平成24年度せたな町社会福祉協議会事業計画について
- 平成24年度せたな町社会福祉協議会一般会計収支予算について
- 平成24年度せたな町社会福祉協議会特別会計収支予算について

第3回評議員会・3月26日（月）

- 平成23年度せたな町社会福祉協議会一般会計第二次収支補正予算について
- 平成24年度せたな町社会福祉協議会事業計画について
- 平成24年度せたな町社会福祉協議会一般会計収支予算について
- 平成24年度せたな町社会福祉協議会特別会計収支予算について

愛情銀行事業

～平成24年2月16日～平成24年3月31日受付分～
皆様からいただいた温かいご厚志に心より感謝申し上げます。
【金 銭 預 託】（順不同・敬称略）

住 所	寄付者名	寄付金額	備 考
北 檜 山 区	近 藤 ス 卫	30,000 円	夫が生前お世話になったお礼として
//	匿 名	3,000 円	社会福祉事業の推進として
瀬 棚 区	池 田 欣 也	30,000 円	母が生前お世話になったお礼として
//	高 橋 美 広	30,000 円	母が生前お世話になったお礼として
//	匿 名	10,000 円	社会福祉事業推進のため
//	工 藤 久 美 子	20,000 円	指定寄付 瀬棚区ボランティアセンターへ 瀬棚区ボランティアセンターの福祉活動推進として
合 計		123,000 円	累計：2,171,356 円

【弔 慰 金 支 給】

区 別	北檜山区	瀬 棚 区	大 成 区
弔慰品	香典 3,000 円	供物 3,000 円（ローソクセット）	香典 3,000 円
件数	6 件	4 件	4 件
累計	72 件	39 件	44 件

【物 品 預 託】

（順不同・敬称略）

住 所	氏 名	物品名	住 所	氏 名	物品名
北 檜 山 区	五 十 嵐 洋	古切手、ブルタブ、ペットボトルキャップ	北 檜 山 区	浅 野 秀 雄	ペットボトルキャップ
//	せ た な 町 母 子 寡 婦 会	清拭タオル、雑巾、古切手、古カード	//	丹羽地区奉仕協	清拭タオル
//	匿 名	古切手	//	岡 村 躋	ペットボトルキャップ
//	若 松 小 学 校 イエローパレス	ブルタブ	//	匿 名	ペットボトルキャップ
//	匿 名	ブルタブ	//	匿 名	ブルタブ
//	笹 井 グ ル ー プ	清拭タオル、ブルタブ、ペットボトルキャップ	//	匿 名	古切手
//	太 櫓 婦 人 会	清拭タオル	//	太櫓地区奉仕協	ペットボトルキャップ、古切手
//	岩 田 キ ヨ ノ	ブルタブ、ペットボトルキャップ	//	公明党ひまわグルー プ	古切手、古カード、ブルタブ、ペットボトルキャップ
//	斉 藤 敦 子	ブルタブ、ペットボトルキャップ	//	加 藤 美 代 子	タオル
//	匿 名	ブルタブ	瀬棚区	難 波 慶 士	ペットボトルキャップ
//	匿 名	ブルタブ	//	磯 部 圭 子	古切手
//	藤 澤 明	古切手	//	円 子 ト シ 子	ブルタブ
//	柳 井 グ ル ー プ	清拭タオル	//	池 田 欣 也	古着
//	冷 水 グ ル ー プ	清拭タオル	//	匿 名	ペットボトルキャップ、ブルタブ、古切手
//	匿 名	古切手	大 成 区	大 成 区 母 子 寡 婦 会	ブルタブ、ペットボトルキャップ
//	宮本幸恵グループ	清拭タオル	//	せ た な 町 役 場 大 成 総 合 支 所	ブルタブ、ペットボトルキャップ
//	板垣洋子グループ	清拭タオル	//	大 成 ま ち づ く り 会	ブルタブ、ペットボトルキャップ

生活福祉資金・応急生活資金貸付

貸付資金	生活福祉資金		応急生活資金	
	件 数	金 額	件 数	金 額
北 檜 山 区	—	—	1 件	50,000 円
瀬 棚 区	—	—	1 件	50,000 円
大 成 区	—	—	—	—
合 計	—	—	2 件	100,000 円

平成 24 年 2 月 16 日～
平成 24 年 3 月 31 日迄
受 付 分

平成24年度予算

一 般 会 計 収 入 の 部（単位：円）	
科 目	予 算 額
会 費 収 入	1,894,000
愛 情 銀 行 等 寄 付 金 収 入	550,000
町 補 助 金 収 入	27,807,000
町 受 託 金 収 入 等	2,697,000
貸 付 事 業 等 収 入	500,000
共 同 募 金 配 分 金 収 入	3,475,000
事 業 収 入	400,000
雑 収 入	41,000
受 取 利 息 配 当 金 収 入	2,000
繰 入 金 収 入	1,318,000
前 期 末 支 払 資 金 残 高	2,958,000
収 入 合 計	41,642,000

特 別 会 計 収 入 の 部（単位：円）	
科 目	予 算 額
町 補 助 金 収 入	0
町 受 託 金 収 入	0
事 業 収 入	6,156,000
前 期 末 支 払 資 金 残 高	500,000
収 入 合 計	6,656,000

一 般 会 計 支 出 の 部（単位：円）	
科 目	予 算 額
人 件 費 支 出	26,809,000
事 務 費 支 出	5,167,000
事 業 費 支 出	3,313,000
貸 付 事 業 等 支 出	500,000
共 同 募 金 配 分 金 事 業 費	1,993,000
助 成 金 支 出	225,000
負 担 金 支 出	288,000
固 定 資 産 取 得 支 出	1,922,000
繰 入 金 支 出	818,000
積 立 預 金 積 立 支 出	557,000
予 備 費	50,000
支 出 合 計	41,642,000

特 別 会 計 支 出 の 部（単位：円）	
科 目	予 算 額
人 件 費 支 出	4,345,000
事 務 費 支 出	443,000
事 業 費 支 出	1,368,000
繰 入 金 支 出	500,000
支 出 合 計	6,656,000

お知らせコーナー

●これまで、せたな町社協では、
として、ご遺族に対してご香典 3,000 円（瀬棚区は同額によるローソクセット）を差し上げておりましたが、緊縮予算執行と地域福祉活動の本来的役割の観点からこれを見直し、本年 4 月 1 日から日本郵便レタックス利用によるお悔やみ電報を喪主の宛名にてお届けすることといたしましたのでご理解のほどご案内申し上げます。

●社協だより№28 号（平成 24 年 2 月 23 日発行）の裏面に掲載の赤い羽根共同募金の記事中、瀬棚地区委員会の 24 年度使途計画欄内に記載の「ふれあい広場」の文字につきましては、北檜山地区委員会欄への記載が正しく、お詫び申し上げ削除させていただきます。（平成 24 年度は、町主催による健康づくりの集いと共催により、北檜山区で開催いたします。）

職員の動き

瀬棚支所

前支所長 大 東 幸 雄(支所長の職を解く)

（平成 24 年 4 月 1 日付け）

新支所長 石 岡 清 基(採用)

平成24年度事業計画

近年、少子高齢化社会が一層進展している中、地域の「繋がり」が希薄化し、高齢者等の孤立や引きこもり、「孤立死」の危険性や健康への不安等が指摘され、公的制度だけでは対応しきれない深刻な福祉課題が山積しています。

そのため、社協では、公共的な民間組織としての機能を生かし、行政をはじめ民生児童委員やボランティア団体等と連携し、見守り・声かけ活動による未然防止や早期発見、要援護者の個別支援活動の支援体制づくりを町内会と協働のもとに進めて参ります。

3 区一元的な地域福祉活動の充実・進展を常とし下記の事業を展開して参ります。

◆◇ 重点推進項目 ◇◇

- ①小地域ネットワーク活動推進事業の充実・強化
- ②ボランティアセンター機能の充実
- ③社協だより・ボラセンだより・愛情銀行だよりの定期発行
- ④高齢者・障がい者・児童福祉等活動の推進
- ⑤日常生活自立支援事業（日常の金銭管理等）の啓発、推進
- ⑥会員の加入促進・共同募金活動事業の推進
- ⑦生活福祉資金貸付事業の推進
- ⑧民生・児童委員協議会との連携
- ⑨福祉団体等の事務委託の支援